



KONICA MINOLTA

Newsletter

コニカミノルタジャパンが 東京都の「スムーズBiz推進賞」を受賞 ～働き方改革を自社実践～

2019年11月11日

コニカミノルタジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：原口淳、以下、コニカミノルタジャパン）は、東京都がスムーズBiz推進期間中に意欲的・先進的なスムーズBizの取り組みを表彰する「スムーズBiz推進大賞 推進賞」を受賞したことをお知らせします。

コニカミノルタジャパンの働き方改革への取り組み

コニカミノルタジャパンは、2013年より働き方改革に取り組み、「働く場の改革」「紙中心の仕事の見直し」「テレワークの実現」を実践してまいりました。現在は、これらの自社実践で得た知見をもとに、紙文書の削減と電子化を促進する「保管文書ゼロ化」、新しいオフィスのかたちを創造する「オフィスデザイン」、働き方改革を複合機とオフィス内のITサービスで支援する「Workplace Hub」など、紙と場所に縛られない働き方の実現に向けたサービスを提案し顧客の働き方改革を支援しております。今後もコニカミノルタジャパンは、「いいじかん設計」のコンセプトのもと「作業じかん」の削減で生まれた時間を「創造じかん」と「自分じかん」に充て、創造性を高める新しい働き方に取り組み続けてまいります。

受賞した取り組み

1. 人の流れに関する取り組み

・7月25日、9月4日、9月5日の3日間、本社勤務従業員約800名を対象に本社執務室の約50%の使用を制限し、一斉テレワークを実施しました。7月25日は、本社勤務の約半数の社員がテレワークを実施しました。

・BCP対策として緊急時にも業務が遂行できるよう、全従業員にQRコードから社内ネット環境にアクセス可能な名刺サイズのQRコード票を配布しました。会社のPCを所持していない場合でも自宅のPCや個人所有のスマートフォンでの業務が可能となり、危険な状況下での通勤を抑制していきます。

2. 普及啓発に関する取り組み

・9月中旬から東京エリアを走行している社有車167台に、スムーズBizと2020TDM*推進プロジェクトのステッカーを貼り啓発活動を実施しました。



*TDM (Transportation Demand Management) : 交通需要マネジメント

■スムーズBiz推進大賞について

スムーズBiz推進大賞は、東京都がスムーズBiz推進期間（7月22日～9月6日）中に働き方の転換や物流の工夫など、意欲的・先進的なスムーズBizの取り組みを行っている企業・団体を表彰するものです。また、取り組みの輪を広げ、東京 2020 大会の円滑な運営の実現と、それを契機とした働き方改革や物流効率化の推進を図ることを目的としています。

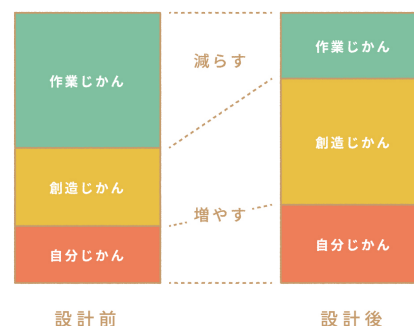
■スムーズBizについて

「スムーズBiz」は、東京都が推進する東京2020大会の交通混雑緩和に向けた「交通需要マネジメント（TDM）」「テレワーク」「時差Biz」などの取り組みの総称です。

<https://smooth-biz.metro.tokyo.lg.jp/index.html>

■いいじかん設計について

コニカミノルタジャパンはこれまで、よりよい働き方とは何かを考え、自社実践を行い、得た知見をお客様にも提供してきました。働き方改革という言葉が一般的になった今、これまでの経験をもとに、これから私たちが目指そうとしている働き方の“あるべき姿”をあらためて考えまとめたコンセプトが「いいじかん設計」です。働く人の時間を分解してい



くと、作業をコツコツこなす「作業じかん」、新しいアイデアを生み出す「創造じかん」、そして休み、育み、学び、視野を広げる「自分じかん」の3つがあると考えています。一般的な働き方改革の考え方は、主にこの「作業じかん」を減らすことに注目することが多いですが、減らすだけでなく、「創造じかん」「自分じかん」といった、「いいじかん」を増やすこと、すなわち、生産性・創造性を高めることが重要だと考えています。

<https://www.konicaminolta.jp/business/solution/ejikan/index.html>

- 「いいじかん設計」はコニカミノルタジャパン株式会社の登録商標です。

報道関係お問い合わせ先

コニカミノルタジャパン株式会社 マーケティング本部 広報宣伝部
E-mail : pr@fusion.bj.konicaminolta.jp TEL : 03-6311-9460